

『イトーヨーカドー武蔵小金井店』

新しい街の顔として 3/19(木)グランドオープン

～再開発される JR 武蔵小金井駅南口に誕生!! ～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（東京都千代田区、代表取締役会長最高経営責任者<CEO>：鈴木 敏文）傘下の株式会社イトーヨーカ堂（同、代表取締役社長：亀井 淳、以下イトーヨーカドー）は、『イトーヨーカドー武蔵小金井店』を2009年3月19日（木）午前9時にグランドオープンいたします。

『イトーヨーカドー武蔵小金井店』は、小金井市と独立行政法人都市再生機構東日本支社が進める JR 中央線武蔵小金井駅南口の再開発事業の大規模店舗棟に出店いたします。JR 武蔵小金井駅南口は、JR 中央本線連続立体交差事業に関連し再開発され、駅前交通広場の整備をはじめ、文化ホールの誕生も予定され、街の活性化のための拠点として注目されております。

イトーヨーカドーとして179店目の店舗となる当店は、新たに整備される地区にふさわしい商業施設として「ご満足いただける商品とサービス」をご提供し、「どなたでも安心して快適にお買い物」していただけるよう、店舗全体にユニバーサルデザインを採用しました。

また、ベビー用品専門店「アカチャンホンポ 武蔵小金井イトーヨーカドー店」等の39の専門店や、食のセレクトショップ「ザ・ガーデン自由が丘 武蔵小金井店」も同時に開店し、品揃えの幅を広げ、楽しくお買い物をしていただける店づくりをしました。

〈 イトーヨーカドー武蔵小金井店パース外観 〉



■ 施設概要

施設名称	イトーヨーカドー武蔵小金井店
所在地	〒184-0004 東京都小金井市本町6丁目14番9号
代表電話	042-382-1211
店長	柴田 太
従業員数	345名（社員105名 パートタイマー240名/8時間換算）
営業時間（通常時）	10時～23時（専門店及び4階フードコート22時まで） （一部専門店では閉店時間が異なります）
各階概要	地下1階 食品のフロア 1階 生活用品と飲食のフロア 2階 婦人ファッションのフロア 3階 紳士ファッションと暮らしのフロア 4階 こどものフロア（キッズタウン）
専門店テナント数	39店舗
初年度売上目標	SC120億円（内イトーヨーカドー90億円）
商圈人口	約26万人（半径約3km）
敷地面積	10,290㎡
延床面積	54,970㎡
店舗面積	18,760㎡
建物構造	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造地上7階建地下1階
駐車台数	670台（駐車場5・6・7階・屋上）
駐輪台数	787台（バイク13台含む）

■ 周辺位置図

狭域



広域



『イトーヨーカドー武蔵小金井店』の特徴

『イトーヨーカドー武蔵小金井店』は、JR 武蔵小金井駅南口の再開発地に開店し、駅南口の新たな街づくりの一翼をになう商業施設として位置づけられています。

駅前の店舗として「便利」で、ファミリーのお客様に「楽しく、安心して」お買い物いただける店づくりをコンセプトに、商品だけではなく、サービス・施設の充実をはかりました。

(1) 各フロアの特徴

【地下1階】:「食品のフロア」

毎日の暮らしにご満足のいく「おいしさ」のご提供

セブン&アイグループの「ザ・ガーデン 自由が丘」イトーヨーカドーに初出店

- ①「味」「鮮度」「安全・安心」「出来立て」をご提供します。
 - ・市内 56 名の生産者が作る鮮度の良い地元の野菜
 - ・生産履歴が確認できる独自ブランド『顔が見える食品。』として、野菜・鮮魚・精肉・玉子をご提供
 - ・駅前の立地に対応した惣菜売場は多彩な品揃え。手作り家庭料理「咲菜」(さかな)、やきとり専門店「日本一」、サラダ専門店「皿多屋」(さらだや)等 5 つのショップと味・鮮度にこだわるお寿司・お弁当をご提供
- ②精肉・鮮魚売り場には対面販売コーナーを設け、ご希望の量や加工調理のご要望に対応にします。
- ③「食」のセレクトショップ「ザ・ガーデン自由が丘 武蔵小金井店」は、伝統の味からトレンドの食品まで幅広く品揃えし、食卓の話題となるおいしい食品をご提供します。また、コンパクトな売場スペースを活かし、ワイン・チーズ・コーヒー等を試飲・試食しながら販売します。

【1階】:「生活用品と飲食のフロア」

食に関連するショップ・レストランや幅広いブランドを集約した化粧品売場

- ①ベーカリーや地元で人気のケーキショップ「キャトルキャール」等、食品関連のショップ 5 店と飲食店 5 店で「食」の楽しさを演出します。
- ②「キッチンガーデン」は、キッチンスタイルをトータルで提案します。
- ③化粧品売場は、幅広いニーズに対応できる品揃えと、お気軽にどなたでもご利用できる『コスメ テスティングコーナー』を設置した売場です。
 - ・市内初となる DHC、ドクターシーラボ等、7 メーカーのカウンセリング化粧品コーナー
 - ・ドクターアーク、ロック、オバジ等、低刺激スキンケア化粧品やセルフメーキャップブランド、トータル 27 のブランドは選ぶ・試す楽しさをご提供

【2階】:「婦人ファッションのフロア」

毎日の暮らしを楽しく・快適にするカジュアルウェアのご提案

- ①レディースのルームウェアコーナーはヤングミセスからミセスまで当社最大級の規模(約 30 坪)で豊富な品揃えです。
- ②『大きいサイズ』の売場は、ジーニングカジュアルウェアを中心に 5L まで対応します。
- ③服飾雑貨コーナーでは、女性らしいデザインと便利な機能で人気の高いトートバッグのブランド「ルートート」の品揃えを充実させ、「一寸したこだわり」「暮らしの楽しさ」をキーワードに提案をします。

【3階】：「紳士ファッションと暮らしのフロア」

ドレスシャツやウオーキングシューズの幅広い品揃えと当社最大級の文具売場

- ①ドレスシャツは、約4千枚を展開し、豊富なサイズとデザインからお選びいただけます。
- ②健康に関心の高いお客様に向けた、当社最大級のウオーキングシューズの売場（約70坪）。「メディカルウォーク」「はだしウォーカー」「ブルックス」「リーボック」等、約1300足の品揃えをします。
- ③当社最大級の文具売場（約100坪）。お子様や大人の文具をはじめ、レター用品、カード等、品揃えを広げてさまざまなニーズ対応する売場です。

【4階】：「こどものフロア（キッズタウン）」

当社初、フードコート併設したお子様のためのフロア。子供衣料、玩具、アミューズメントの他に「アカチャンホンポ」がご提案するベビー用品

- ①地域最大級の子供靴の売場（約50坪）では、「瞬足」「プーマ」「チャンピオン」「スケッチャーズ」等、約1000足の品揃えをします。
- ②「フードコート」は、306席。お子様連れのお客様が、楽しくお買い物しやすいフロアです。
- ③中央線沿線に初出店するベビー用品専門店「アカチャンホンポ 武蔵小金井イトーヨーカドー店」。新しい価値感を持つポストバブル世代をターゲットにファッション&雑貨をシーンにあわせてご提案します。

（2）サービスの特徴

- ①各フロアに休憩スペースを設置
- ②当社初となるゲームソフト予約販売カウンターの常設（4階）
- ③地下1階～4階の売場の各フロアにAED(自動体外式除細動器)を設置
- ④「クッキングサポートコーナー」（地下1階）は、旬の食材を使った食べ方の提案等、『食』に関するさまざまな情報をご提供
- ⑤ネットスーパー「アイワイネット武蔵小金井店」は、ホームページ・携帯電話から約3万品目を、ネットでご注文いただけるサービス（2009年3月19日より）

環境負荷の低減とユニバーサルデザインへの取り組み

—地球にやさしく、人にやさしいショッピングセンターをめざして—

イトーヨーカドーでは「環境負荷が小さい小売業の実現をめざし、商品の仕入から生産、物流、販売、お客様が商品を消費・廃棄するまでのあらゆるプロセスを視野に入れた環境負荷の低減」、「お身体の不自由な方だけでなく、健常者をはじめ、お年寄りからお子様までどなたでも安心してご利用いただけるユニバーサルデザインの店舗づくり・サービス・商品づくり」に積極的に取り組んでおります。

環境負荷低減への取り組み

店舗の大型化や店舗数の増加に比例して環境負荷が増大しないよう、省エネ設備の導入によるCO₂削減や廃棄物のリサイクルを積極的に進めています。また、定期的に点検やメンテナンスを実施することで、効率的なエネルギー利用に努めております。

【環境負荷の低減の取り組み例】

- (1) LED 照明
店舗全体でLED照明を約2,250台導入。従来の照明と比較し年120(t・CO₂/年)、空調負荷として10(t・CO₂/年)の環境負荷低減となります。また、「4階子供衣料品売場のベース照明にLED照明」が、環境省が推進する省エネ照明モデル事業「第一回省エネ照明デザインモデル事業」に採択されました。
- (2) 太陽光発電システム
店舗の南側に壁面建材一体型の太陽光発電パネルを65枚設置(合計面積416㎡)。最大35kwの電力をつくり、店内照明の一部に利用します。1階市役所側入口横の「エコ&UDコーナー」では、その日の発電量を画面で表示しています。
- (3) 廃棄物のリサイクル
生ゴミをリサイクルした消臭剤を店舗内のトイレにて使用します。
- (4) 氷蓄熱システム
深夜電力で製氷し、営業時間に解氷して冷房に利用します。CO₂削減と昼夜の電力需要の負荷平準化にも貢献します。
- (5) 雨水システム
雨水を貯めて、トイレの雑用水として利用します。
- (6) 通い箱
使い捨てダンボールを削減するため、プラスチック製のコンテナ箱を導入し、店舗と物流センターとの間を繰り返して往復する『通い箱』として利用します。
- (7) エコバッグの販売
レジ袋削減に向けオリジナルエコバッグを販売。利益の中から1枚当り「5円」を、国連で承認された温室効果ガス削減プロジェクトによる排出権の取得に用い、世界が目指す京都議定書の、日本の温室効果ガス排出削減目標遵守に貢献するために、取得した排出権を日本政府へ無償譲渡(寄附)しています。
- (8) はがせるトレイ
木目や色のついたトレイも、表面のフィルムを簡単にはがすことで、白いトレイと一緒にリサイクルすることができます。

ユニバーサルデザインの取り組み

2000年からユニバーサルデザインの考えを取り入れた店舗づくりを開始。お客様のご意見や専門家にアドバイスをいただき、店舗づくりと商品開発の両面から再度取り組みを強化いたしました。

【ユニバーサルデザインの取り組み例】

(1) お問い合わせコール

どなたでもお問い合わせできるインターフォンを入口 12 箇所に設置しました。

(2) 駐車場防犯ベル

駐車場に 5 箇所設置。ボタンを押すと音と光で緊急事態を知らせます。同時に警備員が駆けつけます。

(3) 車椅子利用者駐車場

5 階駐車場には、事前登録いただいた方にお渡ししたカードで、駐車防止版が開閉する「カード式車椅子利用者専用駐車場」を 6 台、「車椅子利用者優先駐車場」を 4 台設置しました。

(4) エスカレーター

乗り降りの際の安全性を考慮し、通常速度の約 2/3 の分速 20m の低速運転を実施。遠くからでもアップダウンがわかる手すりのデザインを採用。手すりの間に危険防止の仕切りを設け、安全性の向上も図っています。

(5) エレベーター

ホールボタンは視認性の高い大型ボタンを使いどなたでも楽に押せる高に設置。内部には全機に鏡と手すりを設置しました。

(6) 多目的トイレ

広い間口や室内、便座の配置や洗面台の高さ、ソファの設置等を工夫したトイレは 6 箇所。そのうち、オストメイトの方（人工肛門）対応の設備は 3 箇所に設け、新たに音声ガイドを設置しました。

(7) 階段と手すり

目のご不自由な方でも段差が見やすいように一段毎に色を変えた階段。手すりも身長の違いを考えて二段にし、さらに終端部を壁側に曲げ、衣類やバッグが引っかかりません。

(8) 朝礼で手話の練習

耳がご不自由なお客様のお買物のお手伝いができるよう、毎日の朝礼で簡単な手話の練習を従業員全員で徹底。手話のできる社員も 30 名在籍しています。

(9) 赤ちゃん休憩室

4 階には、授乳室、お子様専用トイレ（指はさみ防止仕様ドア導入）、おむつ交換台（6 台）等を備えた休憩室。厚生労働省が「ライン」に沿った 70 度の調乳用のお湯をご提供できる専用の給湯設備。マタニティ・育児相談（無料）も週 1 回開催し子育てを応援します。毎週木曜日午後 1 時～午後 4 時【第 1 回 4 月 9 日（木）】

1 階市役所側入口横に「エコ&UD コーナー」がございます

イトーヨーカドーの取り組みをご紹介するだけでなく、地域の取り組みや、お客様への提案を行い、環境とユニバーサルデザインをお客様と一緒に考えていただけるコーナーです。

また、太陽光発電システムによる発電量を画面でみることもできます。